

令和4年度 第4回公立鳥取環境大学教育研究審議会 議事要旨

- 日 時 令和5年3月10日（金） 10:00～11:34
- 場 所 大会議室（Webexによるオンライン会議）
- 出席者 江崎信芳委員、宇佐美誠委員、片木威委員、田中仁成委員
田村文男委員、今井正和委員、遠藤由美子委員、小林朋道委員、矢野順治委員
[9名/11名]
- 欠席者 足羽英樹委員、尾室高志委員

【議事】

1 前回議事要旨の確認

原案のとおり承認された。

2 審議事項

(1) 令和5年度計画について

事務局から、令和5年度計画について説明があり、原案について承認された。

〈主な意見等〉

- ・戦略会議のメンバー等について教えて欲しい。
→メンバー的には、幹部会のメンバーと同一である。ただし、担当課長は、議題に応じて参加する。
- ・重点項目の大学DXについて今後どのような検討をされるのか。
→デジタル化が出来ているところと出来ていないところがある。社会の変化もあるので、今後、棚卸をして学生の学びやすさを進めていこうと考えている。提出物のデジタル化についても濃淡がある。そういったことを点検していく。インフラの整備についても整備計画を作成し進めていきたい。

(2) AI・数理・データサイエンスの教育研究の推進及び規程の整備について

事務局から、AI・数理・データサイエンスの教育研究の推進及び規程の整備について説明があり、原案について承認された。

(3) 鳥取大学大学院連合農学研究科との連携に伴う協定書等の締結について

事務局から、鳥取大学大学院連合農学研究科との連携に伴う協定書等の締結について説明があり、原案について承認された。

〈主な意見等〉

- ・学生の身分等については、どうなるのか。
→鳥取大学の学生となり、本学の施設・機材を使えるということを記載している。こちらで研究をしたとしても鳥取大学の大学院博士課程の修了となる。
- ・一昨日、鳥取大学の教育研究評議会において同一内容で審議が行われ、原文のまま承認された。
この教育研究審議会でお認めいただければ、両学長による調印となる。

3 報告事項

(1) 第3期中期計画策定に向けたスケジュール等について

事務局から、第3期中期計画策定に向けたスケジュール等について報告があった。

(2) 令和4年度予算の補正について

事務局から、令和4年度予算の補正について報告があった。

(3) 令和5年度当初予算について

事務局から、令和5年度当初予算について報告があった。

(4) 公立大学法人公立鳥取環境大学職員給与規程等の一部改正について

事務局から、公立大学法人公立鳥取環境大学職員給与規程等の一部改正について報告があった。

(5) AI・数理・データサイエンス教育研究センターの設置に関する諸規程の一部改正について

事務局から、AI・数理・データサイエンス教育研究センターの設置に関する諸規程の一部改正について報告があった。

(6) 教員の採用・昇任について

事務局から、教員の採用・昇任について報告があった。

(7) 令和5年度教学体制について

事務局から、令和5年度教学体制について報告があった。

(8) 環境省「脱炭素先行地域」の申請について

学長から環境省「脱炭素先行地域」に採択されると、5年間程度、本学の再エネや脱炭素のハード施設整備に有利な交付金が活用できる。ただし、まだ木質バイオマス発電事業については、市の実現可能性調査(FS・フィージビリティスタディ)が未了であり、この結果を見定めて投資判断をする必要がある。先行地域に採択された後、毎年度の事業申請にあたっては、時点時点で検討し効果を見極めて判断していく必要があると考えていると概要説明があり、詳細について事務局から報告があった。

(9) 公立鳥取環境大学情報格付け基準の制定について

事務局から、公立鳥取環境大学情報格付け基準の制定について報告があった。

(10) 近況報告

事務局から、近況について報告があった。

3 その他

今年度で教育研究審議会委員を退任される田村委員からご挨拶。

4 閉会